

せいけん
詩集

第百十二篇

作：近藤せいけん

「二千三年六月のアジサイ」

裏の崖地うらがけちに 今年も

アジサイの花はなが 咲いたさ

薄青色うすあおいろの花

白い花しろ

今年のアジサイ

二千三年六月の

アジサイ

何故なぜか 美しくうつく

哀しいかな

孤高ここうの花 アジサイ

二千三年六月の

アジサイ

凜りんとして

哀しいかな